

FC懇談会

燃料電池開発情報センター FCDIC Fuel Cell Development Information Center since 1986

The Association of Fuel Cell, Japan (第32回例会)

FCDIC 電極界面研究部会

第5回新電極触媒シンポジウム & 宿泊セミナー

テーマ: Realizing of Smart Cats

一触媒調製と界面科学の展開ー

【趣旨概要】

燃料電池関連触媒研究会

物理学者 Pauli の言葉として"God made the bulk; the surface was invented by the devil."が伝えられています。固体触媒表面の現象は複雑で、興味深いものです。触媒学会燃料電池関連触媒研究会は、各種燃料電池関連する触媒を対象として、高活性・長寿命触媒の開発、低価格触媒の開発、電極触媒などの調製法の検討、電極触媒反応機構の解明、基礎物性の解明、評価・解析法の検討、燃料電池を応用する新しい触媒概念の構築などに関心のある基礎および応用分野の研究者が、研究会、学術講演会、触媒討論会へのセッション参加、見学会、学術情報交換などを行っています。2009 年には FC 懇談会と共催で、「低白金化技術」を、2010 年には「異種界面の現象と触媒開発」を、2011 年には「最近のナノ科学と燃料電池開発」をそれぞれテーマにして、シンポジウム&宿泊セミナーを開催し好評を頂きました。2015 年に予定されている FCV の一般販売を前にして、大学や企業等の研究開発も深化の度合いを深めて来ました。一方では、実用化に向けてのタイムリミットも迫ってきたと言えます。

今年はFCDIC 電極・界面研究部会およびFC 懇談会と共催で、PEFC 用電極触媒の基礎を掘り下げるべく、最近の研究開発状況や、今後の展開について講演頂くと共に、ナイトセッション等で親しく討論します。

なお、ポスターセッションは電極触媒に限定せず、燃料電池関連触媒に関わることであれば広く募 集致しますので奮ってご参加下さい、学生の方には優秀ポスター賞を用意しております。

<シンポジウム準備委員会>

燃料電池関連触媒研究会世話人有志、FCDIC電極·界面研究部会、FC懇談会世話人有志

主催: 触媒学会燃料電池関連触媒研究会、燃料電池開発情報センター(FCDIC)、FC 懇談会

協賛:触媒学会、光触媒研究会、工業触媒研究会、電気化学会、電池技術委員会、表面科学会、OSTEC、 (依頼予定を含む)

日時: 平成 24 年 10 月 23 日(火)午後~平成 24 年 10 月 24 日(水)午前中

会場:加藤科学振興会 軽井沢研修所 http://www.kato-karuizawa.jp/

〒389-0111 長野県北佐久郡軽井沢町大字長倉(大日向)5607

参加申込締め切り: 10月5日(金)

ポスター発表申込・アブストラクト締め切り: 10月5日(金)

講演参加費:一般会員 13,000 円、一般非会員 16,000 円、学生2,000 円

宿泊費は別途請求致します。(定員までは研修所宿泊(9,000円)、以降は近隣のペンションになります。)

氏名,所属,連絡先(住所,電話,電子メールアドレス),宿泊の有無を明記の上。

下記シンポジウム担当幹事までお申し込み下さい.

ポスター発表申し込み方法:

申込時に、A4 1枚 (フリーフォーマット、タイトル、所属明記)も同時にご送付ください。

申し込み・問合せ先: 同志社大学 西村 彩 宛て

メールまたはFAXでのお申し込み: jt-liaiy@mail.doshisha.ac.jp(西村)



FC懇談会



The Association of Fuel Cell, Japan 燃料電池関連触媒研究会 (第 32 回例会)

FCDIC 電極界面研究部会

主な構成(講演の順番等は暫定です。都合により講演が変更になる場合があります。)

<初日>

13:00~開会の辞

セッションI

- 1. 13:10~14:00 触媒調製 : 戸嶋直樹(山口東京理科大学)
- 2. 14:00~14:50 環境 TEM 分析: 竹田精治(大阪大学)

—休憩—

- 3. 15:10~16:00 固体表面での現象・吸着、固体表面構造:武井孝(首都大学東京)
- 4. 16:00~16:50 界面科学の基礎と現実:田里伊佐雄(岡山大学名誉教授)
- 5. 16:50~17:40 「科学と技術-私が考える"サイエンス的"考え方」: 和田昭允(理化学研究所)

-食事-

セッションⅡ:ナイトセッション、ポスター

6. 19:00~19:50 「宇宙に秩序が形成されたのは何故か、その技術や社会との関係は」:

杉本大一郎 (東大、放送大学名誉教授)

以降、ポスター発表、展示: 一般、学生等

<2日目>

セッションⅢ

- 7. 9:00~9:50 「PEFC 電極用触媒インクの構造解析」: 雨宮一樹(トヨタ自動車(株) FC 開発本部)
- 8. 9:50~10:40 燃料電池用触媒、電極等に関する特許出願動向:

長谷川真一 (特許庁審査第三部金属電気化学)

一休憩—

9. 11:00~11:50 総合討議

11:50~閉会の辞

アクセスマップ http://www.kato-karuizawa.jp/access.html

長野新幹線 軽井沢駅にて、しなの鉄道に乗り換え2駅目 信濃追分駅 下車 徒歩約2キロ(または、軽井沢駅あるいは中軽井沢駅よりタクシーを利用)

